



多摩大学
湘南キャンパス



一般社団法人寒川町観光協会・多摩大学共催 「ホスピタリティ観光セミナー」開催のご案内

一般社団法人 寒川町観光協会と多摩大学グローバルスタディーズ学部は、その連携協定にもとづき、東西2.9キロ、南北5.5キロの寒川町にある地域活性化の可能性を引き出すための「ホスピタリティ観光セミナー」を開催させていただきます。

寒川町、寒川町観光協会と多摩大学との協力体制、その接点は貴重な学びの場となり、連携で地域を盛り上げることは地域への愛着心につながり、将来遠く離れた所で生活することになっても常に寒川町を意識する「特別な場所」になることでしょう。

少子高齢化による将来の人口減を抑え、イメージアップと交流人口の増加につなげることを目的に『「高座」のころ。』をブランドスローガンに挙げ地域づくりを進める寒川町に沿い、今回は「おもてなし」という視点からまちづくりの可能性を模索し、その輪郭を明確にし、地域の過疎化を最小限に抑え、人の往来から人の交流、移住から定住、発展への道のりなど新たな展開への足掛かりになればと期待しております。

従来より多摩大学と研究、教育、地域活動等で関わりの深い実務家の方々を招き、『「高座」のころ。』を多くの方々と共有するためのセミナーでございます。

本セミナーでは寒川町のアドバンテージ、すなわち地域の魅力溢れる観光資源を最大限に生かし、活用し、効果的・効率的に活用できるテーマで、ホスピタリティに富んだ地域まちづくりに向けて協力させていただきます。まずは「訪れてよし」から「住んでよし」を前面に押し出す寒川町の心の温かさを期待してくださいませ。



冬のひまわりとさむかわ富士



一般社団法人寒川町観光協会
イメージキャラクター

お申し込み方法・お問い合わせ

- 開催日時：2023年1月14日(土)開始、計6回 14時00分～15時30分
- 会場：寒川町商工会 大会議室AB 神奈川県高座郡寒川町宮山141-1 電話 0467-75-0185
- 応募方法：件名を「ホスピタリティ観光セミナーの件」とし ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③住所 ④電話番号を入力の上、**Eメールでお申し込み**ください。
- 送信先メールアドレス：<info@samukawa-kankou.jp> 寒川町観光協会宛
- 締切：2023年1月10日(火)
- 定員：40名 先着順
- 受講料：3,000円(全6回分) 振込先はメールでお知らせいたします。 振込期限2023年1月12日(木)
- 問合せ：一般社団法人寒川町観光協会 〒253-0105 神奈川県高座郡寒川町岡田1-2-3さがみビル1-A
電話 **0467-75-9051 (9:30～18:00 水曜日定休)**
- 後援：寒川町、寒川町商工会、JAさがみ寒川地区運営委員会事務局、一般社団法人寒川青年会議所

第1回 1月14日(土) 『地域への誘客施策について』～旅行会社が提案できることは～

旅行会社が取り組む地域の誘客・移住戦略において、色を明確にしていくために、単に送客だけでなく、地域と連携して、地域の受入体制に向き合う必要があると考えます。これまで旅行会社が培ってきた能力を發揮するだけでなく、コロナウィルス等感染症対策やSDGsにおいては現在および将来にわたって平和と豊かさを享受できる社会を目指した「観光分野」の目標をどうやって達成させるのかなど、新たな局面を踏まえて、旅行会社として何が提案できるのか、現状・課題・達成可能性について事例を交えながらお話しします。

講師 株式会社日本旅行 地方創生推進本部チーフマネージャー 安島 聖 (ヤスジマ セイ)



第2回 1月21日(土) 『13.42 km²の可能性』～宿泊施設の見地から～

「In the know」
年間200万人以上が集まる町
知られていない町の魅力を発見
今 ここでしか味わうことのできない体験をゆったりとした時間の中で留まることでしか気づかない何かに出会えます。
宿泊施設が町に存在することで広がる 今までは違う観光の形を考察しお話しします。

講師 ANAインターコンチネンタルホテル東京 セールス&マーケティング 部長 佐藤 健一 (サトウ ケンイチ)



第3回 1月28日(土) 『アグリ・スマートシティ』構想

アフターコロナの時代において、地域に滞在しながら、リモートワークによる都会の仕事と農業などの地域の仕事を両立し、多様・多才な人が交流して、豊かなライフスタイルを満喫できる新たなコンセプトの街「アグリ・スマートシティ」の実現をめざします。

リモートワークできる多様な企業の社員と熱い思いを持った地域の人たちとの交流の「場」をつくり、地域の課題解決や新たな事業創出によって地域を活性化する。関係人口の創出と企業の人材育成にもつながるしくみの構築に向けて、全国で開始した実証実験と構想についてお話しします。

講師 株式会社ANA総合研究所 主席研究員 森 孝司 (モリ タカシ)



第4回 2月4日(土) 『ONSEN・ガストロノミーツーリズム』

わたしのペースで「めぐる」「たべる」「つかる」。ONSEN・ガストロノミーウォーキングは、その地域の「自然」、「文化・歴史」、「食事」、「お酒」、「地元の方との交流」をウォーキングしながら体感します。歩くスピードだからこそ見える風景、息づく文化、知られていない歴史、風土が生んだ食材で作る料理やお酒、異文化交流等々、新しい発見が多くあります。藤沢で行われた2回のイベントの内容も含め、お話しします。

講師 株式会社ANA総合研究所 主席研究員 溝田 祐一郎 (ミゾタ ユウイチロウ)



第5回 2月18日(土) 『ジェロントロジーと美齢学』

ジェロントロジーとは日本では「老年学」と訳されますが、海外では「美齢学」と捉えて、人生を年齢とともに物事にチャレンジする中で美しく齢を重ねていく生き方を推奨する学問と解釈されています。弊所では、ジェロントロジーを高齡化社会学(シニア層が活躍する社会)と捉えて、少子高齡化の時代に、100年人生にフォーカスしたひとり人(人材)が地域や社会が抱える課題にチャレンジすることで持続可能な地域づくりに貢献する取り組みを紹介します。

講師 一般財団法人 日本総合研究所 理事長 松岡 斉 (マツオカ ヒトシ)



第6回 2月25日(土) 『観光とともに美しくイキイキとした人生づくり』

今や人生100年時代！人生を豊かにする娯楽は様々ありますが、その中でも観光は自分だけでなく、出会った方にも元気を与えられる素晴らしい産業です。その観光とともにより良い人生を過ごすための美と健康のおすすめポイントをご紹介します。また、旅行に向けた心構えだけでなく、旅行中や帰宅後に気を付けるポイントやお手入れ方法まで楽しくご紹介させていただきます。

講師 株式会社ファンケル ファンケル大学 研修部
ヘルスグループ所属 中原 昌明 ピューティグループ所属 三輪 敦子
(ナカハラ マサアキ) (ミワ アツコ)

